

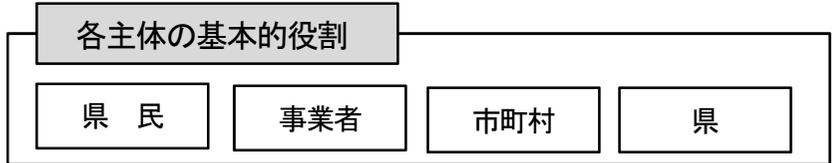
次期環境基本計画の概要図

計画期間
平成 31 (2019) 年度から 40 (2028) 年度までの 10 年間

目指す将来の姿
現計画の基本目標
「ずっと豊かで安心して暮らしていける千葉の環境をみんなのちからで築き、次の世代に伝えていく」
の趣旨は変更せずに、覚えやすいキャッチフレーズにする

- 基本目標**
- 1 地球温暖化対策の推進
 - 2 循環型社会の構築
 - 3 豊かな自然環境の保全と自然との共生
 - 4 野生生物の保護と適正管理
 - 5 安全で安心な生活環境の保全

- 基本目標の実現に必要な視点**
- 1 自主的な取組の促進
 - 2 ネットワークの構築
 - 3 環境と経済の好循環



施策の展開方向 ※施策の進行管理について、指標を活用して、マネジメントサイクルに基づき毎年度実施。

- 6つの政策と22の施策
- 政策 1 地球温暖化対策の推進**
 - 1 再生可能エネルギー等の活用
 - 2 省エネルギーの促進
 - 3 温暖化対策に資する地域環境の整備・改善
 - 4 気候変動への適応【新規】
 - 政策 2 循環型社会の構築**
 - 5 3R (リデュース・リユース・リサイクル) の推進
 - 6 廃棄物等の適正処理の推進と不法投棄の防止
 - 7 残土の適正管理
 - 8 再生土への対策の推進【新規】
 - 政策 3 豊かな自然環境の保全と自然との共生**
 - 9 自然公園等による優れた自然環境の保全と活用
 - 10 地域の特性に応じた環境の保全
 - 政策 4 野生生物の保護と適正管理【格上げ】**
 - 11 生態系の保全と希少野生生物の保護・回復
 - 12 特定外来生物の早期防除
 - 13 有害鳥獣対策の強化
 - 政策 5 安全で安心な生活環境の保全**
 - 14 良好な大気環境の確保
 - 15 良好な水環境の保全
 - 16 良好な土壌環境・地盤環境の保全
 - 17 騒音・振動・悪臭の防止
 - 18 化学物質・放射性物質への対策
 - 政策 6 環境保全のための基盤的、横断的な施策の推進**
 - 19 環境学習の推進と環境保全活動の促進
 - 20 環境保全の基盤となる施策の推進
 - 21 環境と経済の好循環の創出【新規】
 - 22 災害時等における環境問題への対応【新規】